

TS-M2M-0013v1.0.0

oneM2M 技術仕様書 –相互接続テスト–

oneM2M Technical Specification –Interoperability Testing–

サマリ :

本技術仕様書は、技術仕様書 TS-0001 や TS-0004 で定義される oneM2M インタフェースの基本構造に対する試験方法について定義する。相互接続テストの目的は、Mca や Mcc 参照ポイントにおけるアプリケーションエンティティ (AE) と共通サービスエンティティ (CSE) 間のエンド間機能を担保することである。

目次 :

1 章 所掌範囲 (目的)

本書は、TS-0001 や TS-0004 で定義される oneM2M の基本構造、及び TS-0008, TS-0009, TS-0010 で定義されるバインディングに対する、相互接続テスト記述 (TD) について定義する。

2 章 引用文献

3 章 定義、略語と頭字語

4 章 表記法

5 章 テストにおける規則

本章では、テスト記述規則、命名規則、設定、前提条件、バインディングメッセージ規則について記述する。

6 章 テストの概要

本章では、テストの概要をリスト形式で記述する。

7 章 設定

本章では、テストの設定について記述する。

8 章 設定テスト方法

本章では、7章で述べた各設定におけるテスト内容をカタログ形式で記述する。

Summary:

The specification address the testing of the primitives on the oneM2M interfaces as specified in TS-0001 [1] and TS-0004 [2]. The purpose of the interoperability testing is to prove end-to-end functionality between Application Entities and Common Service Entities over the Mca and Mcc reference points

The present document specifies Interoperability Test Descriptions (TDs) for the oneM2M Primitives as specified in oneM2M TS-0001 [1], oneM2M TS-0004 [2], the bindings TS-0008 [3], TS-0009 [4] and TS-0010 [5].